



TUFS SGU CEFR-J x 28 & Multilingual Lounge



東京外国語大学
スーパーグローバル大学構想
CEFR-J x 28 プロジェクト
および
多言語ラウンジ
ガイド

CEFR-J X 28

本学スーパーグローバル大学構想の中核、21世紀の多言語教育プログラム

CEFR-Jに準拠

ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）に準拠し、本学英語教育学の研究者を中心に開発してきたCEFR-Jを用いて、多言語展開するプログラムです。

28言語教育資源構築

本学で提供される28言語専攻の外国語教育をCEFR-Jの枠組で統一した言語教育資料（CEFRレベル別の語彙表・表現集・タスク集・テスト）を整備します。それにより、現在行っている授業内容の評価・改善を行い、本学の学生の複言語・複文化能力を可視化します。

ICTを積極活用

28言語リソースは、英語で構築された資源をもとに機械翻訳、コーパス分析などの技法を活用して、多言語化されています。さらに、完成した語彙表を用いた多言語単語学習アプリやフレーズ練習用webサイトを開発、学内での授業のサポート教材としてICTを積極的に活用し効果検証をしています。



学生の自己評価、言語テストを用いた教師の授業評価で達成度を可視化します。



多言語単語学習アプリ



MULTILINGUAL LOUNGE

多言語ラウンジ： LINGUA 「多言語グローバル人材養成プラン」実践の柱

LINGUA

スーパーグローバル大学構想および大学の「多言語グローバル人材養成プラン」を実現するために、ワールド・ランゲージ・センター（通称LINGUA）として2016年4月に設立されました。

多言語ラウンジはこのLINGUAが主催する授業外の多言語学習サポートのスペースです。

Speaking Session

自由に会話できるフリー・セッション。さまざまな国・言語の背景を持つ留学生と毎週決まったテーマに沿って話す・聞く能力を中心に養成します。

CEFR-J Session

CEFR-J に準拠したトレーニング・セッション。CEFRレベル(A1～B2)と技能(Listening/ Reading/ Spoken Interaction/ Spoken Production/ Writing)別にフォーカスしたタスクで、重点的に鍛えたい部分を選んで受講できます。

学習コンシェルジュ

学部学生の外国語学習サポートを大学院生や留学生が行います。ラウンジが学び合う国際交流の場になります。

多言語ラウンジは、研究講義棟4階。ELCラウンジのむかひにあります。月～金の10:00～16:00で開室。ラウンジの専門職員が対応します。インストラクターは世界中から集まる留学生。彼らにCEFR-J指導講習を行って採用します。



CEFR-J セッション、スピーキングセッションの風景

セッションは春・秋学期に開講され、10～15言語のスピーキングとCEFR-Jセッションが毎週50枠（1セッション40分）程度設けられます。学生は授業外に、好きな時間にラウンジに来て無料で希望の外国語トレーニングを受けることができます。

多言語ラウンジ 参加人数過去推移



多言語ラウンジのセッションは2017年から開始され、利用者は毎年順調に増えています。過去3年間でインストラクターとして活躍してくれた留学生は117名になります。



単語学習アプリ「TUFSPボキャブビルダー」

- ①学内 Moodleにログイン：<https://mdle.tufs.ac.jp/project.html>
 - ② マイコースから「CEFR-Jx27 多言語学習」コースに入り、「アカウント情報配布のお知らせ(仮)」を開く
 - ③自分専用のアプリIDとパスワードを取得
 - ④App Store (iOS)/ Google Play ストア(Android)から「TUFSPボキャブビルダー」をダウンロード
-

LINGUA

ワールド・ランゲージ・センター

URL: http://www.tufs.ac.jp/student/educational_support/lingua.html

場所：研究講義棟401

連絡先：042-330-5541

多言語ラウンジ

場所：東京外国語大学研究講義棟4F

東京都府中市朝日町3-11-1

開設時間：月～金 午前10時～午後4時

連絡先：042-330-6115

Twitter: <https://twitter.com/LoungeTufs>
